

令和2年第11回定例教育委員会

令和2年11月19日(木)午前10時04分

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長 委員 委員 委員 委員	黒川淳司 支部英孝 橋本幸子 林大輔 須田壽美江	説明員	学校教育支援室長 佐藤学 藤人 近藤澄 廣田修 松井正 鈴木知 佐藤友 新山千 中山桂 三浦洋 遠藤毅 山本則 榎田智 兼平一 萬直 千葉樹 嶋中健
			欠席者	教育部長 教育部次長 総務課総務係長
			記録員	なし
			傍聴者	なし

1 報告事項

- (1) 市内公立中学校における新型コロナウイルス感染者の発生について
- (2) 令和2年度江別市一般会計補正予算の査定について

2 審議事項

- (1) 令和2年議案第50号
令和3年度江別市一般会計教育予算要求方針について
- (2) 令和2年議案第51号
江別市いじめ防止対策審議会委員の委嘱について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 令和2年第12回定例教育委員会の日程について

会 議 録

黒川教育長	<p>(開会)</p> <p>ただいまから、令和2年第11回定例教育委員会を開会いたします。</p> <p>本日の議事日程は、配付のとおりであります。</p> <p>会議に先立ち、本日の会議録署名人を、支部委員にお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>1の報告事項(1)市内公立中学校における新型コロナウイルス感染者の発生についての報告を求めます。</p> <p>廣田学校教育課長お願いします。</p>
廣田学校教育課長	<p>報告事項(1)市内公立中学校における新型コロナウイルス感染者の発生についてご説明いたします。</p> <p>資料をご覧ください。</p> <p>初めに、1感染者についてであります。市内公立中学校の生徒1名です。</p> <p>次に、2経過についてであります。11月9日月曜日が当該生徒の最終登校日であり、10日火曜日にPCR検査を実施し、翌日の11日水曜日に検査結果が出て、陽性と判定されました。</p> <p>次に、3江別市教育委員会の対応であります。北海道教育委員会並びに江別保健所からの指導・助言を受け、濃厚接触となる可能性の高い当該生徒が在籍する学級を、11月11日水曜日から当面の間、学級閉鎖としました。</p> <p>併せて、当該生徒が所属する運動部の部員も出席停止としております。</p> <p>次に、4学校の対応についてであります。当該校では、江別保健所の助言を受け、11月11日水曜日に毎日実施する消毒作業に加え、改めて、当該生徒が使用した教室のほか体育館などの消毒を実施しました。</p> <p>その後の経過でございますが、濃厚接触者及び低リスクの検査対象者に対して、PCR検査を実施したところ全員が陰性でありました。これにより、濃厚接触者は経過観察が必要なため登校はできませんが、濃厚接触者以外は11月17日火曜日から学級閉鎖を解いて登校しております。</p> <p>また、資料はございませんが、11月16日月曜日に市内公立小学校の児童1名が新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました。</p> <p>当該児童については、11月13日金曜日が当該生徒の最終登校日であり、16日月曜日に抗原検査を実施し、同日に検査結果が出て陽性と判定されました。</p> <p>江別市教育委員会の対応であります。ただいま報告した中学校の例と同様に、北海道教育委員会並びに江別保健所からの指導・助言を受け、濃厚接触となる可能性の高い当該児童が在籍する学級を、11月17日火曜日から当面の間学級閉鎖とし、他のクラスの関係児童を出席停止としました。</p> <p>以上です。</p>
黒川教育長	<p>ただいま報告のありました、市内公立中学校における新型コロナウイルス感染者の発生について、質問等がございましたらお受けします。</p>
須田委員	<p>中学校での感染者の発生についてですが、検査は何人ぐらいに行われたのでしょうか。</p>
廣田学校教育課長	<p>検査を受けたのは、主に当該学級の生徒と所属している運動部の生徒や当該部活動の指導教員、そして担任等になりますが、全部で46人となっております。</p>
黒川教育長	<p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
近藤総務課長	<p>次に、報告事項(2)令和2年度江別市一般会計補正予算の査定についての報告を求めます。</p> <p>近藤総務課長お願いします。</p> <p>報告事項(2)令和2年度江別市一般会計補正予算の査定について、資料はございませんが、口頭によりご報告いたします。</p>

黒川教育長	<p>前回の定例教育委員会におきまして、第4回定例市議会に提出を予定している一般会計補正予算のうち、教育委員会所管分について、財政部局の査定前のご説明申し上げましたが、査定の結果、全ての事業について要求どおりの補正予算が付きましてので、ご報告いたします。</p> <p>以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、令和2年度江別市一般会計補正予算の査定について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>続いて、2の審議事項に入ります。</p> <p>審議事項(1) 令和2年議案第50号 令和3年度江別市一般会計教育予算要求方針についての説明を求めます。</p>
近藤総務課長	<p>近藤総務課長をお願いします。</p> <p>本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条において、地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち、教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見を聴かなければならないと定められていることから、この規定に基づく教育委員会の意見聴取の前段として、教育予算要求の主な内容をご審議いただこうとするものであります。</p> <p>経常費は財政当局へ提出済みであります。臨時費は明日が予算要求期限となっております。</p> <p>それでは、資料1ページの教育部の予算要求方針についてご説明いたします。</p> <p>国は、少子高齢化・人口減少の進行など、社会環境が大きく変化する中、未来を開拓する多様な人材を育成するため、人生100年時代を見据えて、生涯学習社会の実現を目指すとともに、超スマート社会の到来に合わせた、次世代の教育の創造に向けた取り組みを重点的に推進していくとしております。</p> <p>江別市においては、第6次江別市総合計画の基本理念に掲げる、子育て応援のまち、活力のあるまちの下、学力の定着を初めとする、教育政策を推進しているところであり、新型コロナウイルス感染症により、社会が大きな影響を受ける中であっても、持続的な発展をけん引していく多様な力を育成するには、生涯にわたり学び、活躍できる環境を整えていくことが重要であると考えております。</p> <p>こうしたことを踏まえ、教育部では、教育大綱の理念実現に向けた具体的な政策について、学校教育基本計画、社会教育総合計画、スポーツ推進計画等に基づき展開する方針の下、必要な予算要求を行ってまいります。</p> <p>予算要求に向けた主要なものは、次の4点であります。</p> <p>1点目は、教育部が所管する施設について、安全・安心の確保を最優先に感染症予防対策の徹底を図りながら、設置目的にかなった運営に努めるとともに、長寿命化や計画的な維持修繕を進めること。2点目は、児童生徒の基礎学力の向上を目指し、ニーズに応じた支援を充実させるとともに、ICTを活用した学習環境や、質の高い教育の提供に向けた支援体制の整備を進めること。3点目は、生涯学習や文化・芸術活動を推進するため、活動機会の提供に努めること。4点目は、全ての市民がスポーツに親しめるよう、活動機会の提供やスポーツ振興のための支援を進めることとあります。</p> <p>詳しい内容については、この後、所管課長等から順次ご説明いたします。</p> <p>それでは、総務課所管分から説明させていただきます。</p> <p>資料の2ページをご覧ください。</p> <p>安全で安心な教育環境の実現に向け、学校施設・設備の維持保全を図るため、江別市学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化した施設設備の更新等を計画的に進めてまいります。</p> <p>次に、学校・家庭・地域が連携して、子どもを育てる持続可能な仕組みを持った学校づくりを行うため、引き続き、コミュニティ・スクール事業を進めてまいります。</p> <p>次に、遠距離通学が必要な児童生徒の安全確保を図るため、引き続き、江北地区、豊幌</p>

廣田学校教育課長	<p>地区、東西野幌地区、角山地区に、スクールバス及びスクールタクシーを運行してまいります。</p> <p>次に、私立学校については、各校の建学精神に基づき、個性豊かな教育活動を積極的に展開し、特色ある教育を一層促進するため、引き続き支援してまいります。</p> <p>私からは以上です。</p> <p>引き続き、私から学校教育課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料2ページの下段をご覧ください。</p> <p>学力向上では、子供たち一人ひとりの確かな学力の定着を図るため、学習サポート教員の派遣を継続して実施し、ティーム・ティーチングや少人数指導、中学校での放課後学習など、きめ細やかな学習指導を行ってまいります。</p> <p>次に、体力向上では、北翔大学の協力のもと、小学校1校をモデル校とした体力向上事業を継続するほか、小学校で北翔大学の教授と学生による出前授業を実施してまいります。</p> <p>次に、小中学校の全学年の外国語の授業に外国語指導助手を引き続き派遣し、外国語教育の充実を図ってまいります。</p> <p>次に、学校図書館機能の充実を図るため、児童生徒用図書の整備を引き続き進め、蔵書率の向上を図ってまいります。</p> <p>次に、文部科学省が掲げるGIGAスクール構想に合わせて、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びを持続的に実現するため、学校教育のICT化を進めてまいります。</p> <p>次に、中学校における新学習指導要領全面实施に伴い、教科書が改訂されるため、新しい教科書に対応した指導者用デジタル教科書の整備を行います。</p>
松井教育支援課長	<p>私からは以上です。</p> <p>引き続き、私から教育支援課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料の3ページをご覧ください。</p> <p>特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握することで、個に応じた指導を実施するとともに、教育環境を含めた支援体制の整備を進めてまいります。</p> <p>次に、いじめの未然防止や早期発見のため、心のダイレクトメールや専任指導員による相談のほか、問題行動の防止に向けた巡回を引き続き実施するとともに、関係機関とも連携して早期対応に努めていくほか、不登校児童生徒への支援として、すぽっとケアなどを実施することにより、学校復帰への支援や社会性の育成を図ってまいります。</p> <p>次に、悩みを抱える子供や保護者に対し、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどによる相談を引き続き実施するほか、関係機関と連携し問題の解消に向けた支援を進めてまいります。</p> <p>次に、スマートフォンなどによるインターネット利用トラブル防止のため、情報モラル教育を実施するなど、児童生徒や保護者への啓発に取り組んでまいります。</p> <p>次に、医療的ケアを必要とする児童生徒が、安全に就学できる体制の充実を図ってまいります。</p>
鈴木給食センター長	<p>私からは以上です。</p> <p>引き続き、私から給食センター所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料の3ページ下段をご覧ください。</p> <p>地場産の米、小麦や野菜など、新鮮な食材の使用拡大を図るとともに、引き続き、安全・安心な給食の提供に努めてまいります。</p> <p>学校における食育の推進については、江別市の公立小中学校における食育の推進（指針）に沿って、各学校が特色に応じた実践的な食に関する指導に取り組めるよう支援するとともに、食生活の重要性について認識が深まるよう保護者を含めた啓発に努めてまいります。</p>
新山生涯学習課長	<p>私からは以上です。</p> <p>引き続き、私から生涯学習課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料の4ページをご覧ください。</p> <p>第9期社会教育総合計画に基づき、その基本理念である江別の風土を生かし、豊かで潤いのある地域社会を創造する人づくりに努めてまいります。</p> <p>そのため、学びを支える生涯学習の推進に当たり、市内大学と連携して市民が社会参画</p>

	<p>に向け、多様な知識を得る機会を提供するなど、各関係機関・団体等と連携・協働を深めながら、幅広い年齢層に応じた学習機会を提供するとともに、施設の計画的な維持・整備に努め、生涯にわたって学ぶことのできる環境づくりを行ってまいります。</p> <p>次に、優れた芸術や伝統文化に触れる機会を拡充し、気軽に参加・体験できる場の充実に努めるとともに、市民団体が主体的に行う文化芸術活動の成果発表を支援し、人材や団体の育成を図るなど、文化芸術活動等を促進してまいります。</p> <p>次に、地域全体で子どもを守り育てる体制づくりの推進に当たり、家庭教育に関する学習機会や情報の提供を行うなど、家庭や地域の教育力向上を図るほか、子供の健全な育成を図る環境づくりに取り組んでまいります。</p> <p>また、次代を担う青少年が、それぞれの可能性や才能を伸ばしていけるよう、諸団体と連携して、青少年の主体性や社会性を育むボランティア・自然体験・社会体験など各種体験事業の推進に努めてまいります。</p> <p>さらに、北海道林木育種場旧庁舎の民間利活用を推進するため、市で建物の老朽改修を実施するほか、建物の機能性を向上させ、地域活性化を図るため、民間利活用事業者に改修費の補助を行ってまいります。</p> <p>私からは以上です。</p>
<p>三浦スポーツ課長</p>	<p>引き続き、私からスポーツ課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料4ページの下段をご覧ください。</p> <p>第6期スポーツ推進計画の基本方針に基づき、全ての市民が心身ともに健康で、心豊かに暮らせるよう、生涯にわたってスポーツを気軽に行える場や機会の提供に努めてまいります。</p> <p>そのため、スポーツをすることに加え、見る、支える機会の充実に努め、市民が日常的にスポーツを楽しむことができるよう、各種団体と連携するとともに、地域スポーツ活動の活性化を図るため、市内のスポーツ団体を統括する組織を支援してまいります。</p> <p>また、東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、スポーツ合宿誘致や障がい者のスポーツ大会支援などに取り組み、その中でアスリートとの交流等を通じて江別市のスポーツ振興につなげてまいります。</p> <p>施設整備については、スポーツ環境の充実のため、市民要望や長寿命化計画などを踏まえ、計画的な整備・改修を進めるとともに、指定管理者と連携し、市民ニーズの的確な把握と情報共有を図りながら、市民が利用しやすい施設運営に努めてまいります。</p> <p>私からは以上です。</p>
<p>山本情報図書館長</p>	<p>引き続き、私から情報図書館所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料の5ページをご覧ください。</p> <p>まず、図書館サービスの充実に向けて、利用者の様々な要望に応えられるよう幅広い分野の図書資料を収集するとともに、情報図書館の快適な施設環境の維持と利用者の利便性向上に努めてまいります。</p> <p>また、子供の読書環境の充実に向けて、子供たちの感性や情操を育み、読書への関心を高める機会として、おはなし会を開催するほか、学校図書館への学校司書の巡回により、教育活動を支援し、児童生徒の学力向上を図ってまいります。</p> <p>私からは以上です。</p>
<p>櫛田郷土資料館長</p>	<p>引き続き、私から郷土資料館所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料5ページの下段をご覧ください。</p> <p>郷土資料館では、市民のふるさと学習を支援するため、ふるさと江別塾～「江別を学ぶ」開催事業により、子供や大人を対象とした体験型学習プログラムの提供に努めてまいります。</p> <p>また、有形・無形の文化財の保護・保存の取り組みとして、埋蔵文化財発掘調査等を行うとともに、野幌太々神楽の伝承活動に対する支援を継続します。</p> <p>老朽化した文化財整理室については、その機能を旧角山小学校を移転させ、郷土の貴重な文化財や歴史的資料の良好な保存環境の整備を図ってまいります。</p> <p>次に、セラミックアートセンターでは、芸術文化の鑑賞機会として市立函館博物館所蔵花光コレクション展や小森忍作品の新収蔵品展などを開催し、陶芸をはじめとする芸術文</p>

黒川教育長 支部委員	<p>化の創造と発信に努めるとともに、陶芸教室等により陶芸に親しむ機会を幅広く提供することで、市民の芸術文化活動を支援してまいります。</p>
兼平郷土資料 館参事	<p>以上です。 ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。 郷土資料館のセラミックアートセンターのところで出ている小森忍作品の新収蔵品展というのは、新たに作品を購入するのでしょうか。あるいは、提供を受けたものや従来展示していなかった作品を公開するのでしょうか。その辺りのいきさつが分かれば、教えていただけますでしょうか。</p>
黒川教育長 林委員	<p>ただいまの件ですが、令和元年度に開催した開館25周年記念展を契機に、今年度、道内外の4名の方から25組、48点の新たな作品を寄贈いただき、それをお披露目する展覧会を計画しているものです。</p>
黒川教育長 林委員	<p>ほかに質問等はございますか。 GIGAスクール構想が進んでいると思いますが、LAN回線の整備は計画的に行われていくということで、すでにご報告をいただいているところですが、GIGAスクール構想を進める上で、先生方もいろいろな面で大変になることもあろうと思います。学校へのフォロー体制と言うのでしょうか、こういった部分での学校への支援についての予算は、盛り込まれていくのでしょうか。</p>
廣田学校教育 課長	<p>次年度の予算における学校への支援ということですが、現時点でも、教職員向けの研修会の実施やGIGAスクールサポーターの活用などを行っております。来年度からは本格的な運用が始まることから、学習者用端末等を活用した授業を実際に行っていくに当たり、専門知識を有する外部業者による迅速なサポート体制を構築し、円滑な授業実施をする必要があると考えております。</p>
黒川教育長 橋本委員	<p>具体的には、運用保守管理経費の中でトラブルが発生したときに、迅速にサポートが受けられるとか、端末が故障したときの対応、先生方が困ったときに即時に対応してもらえるコールセンターの開設などについて、予算要求を考えているところです。 ほかに質問等はございますか。 急速に学校の子供たちの中でICT化が進んでいくので、子供たちにとって、タブレット端末のような機器が、より身近なものになっていくと思います。教育支援課の要求方針のスマートフォンなどの利用に係る情報モラル教育を実施するということで、今までも実施されていると思いますが、こうした機器がより身近になったことで、これから新たに伝えていかなければならないことなど、情報モラル教育の面での計画しているものは、何かあるでしょうか。</p>
松井教育支援 課長	<p>情報モラル教育については、今までも充実に努めてまいりましたが、GIGAスクール構想によりタブレット端末、スマートフォン、そしてインターネットの利用が身近になっていくと思います。そのため、スマートフォン等の使用のルールもそうですが、いじめとか、SNS等での不適切な発言や個人情報の投稿など、様々な問題が発生しております。そこで、最新のネット環境等に関する話も交えながら、より身近に子供たちに影響を与えることについての研修に努めてまいりたいと考えております。</p>
黒川教育長	<p>ほかに質問等はございますか。 (質疑終了) それでは、令和2年議案第50号 令和3年度江別市一般会計教育予算要求方針についてを承認することにご異議ありませんか。 (一同了承) それでは、そのように承認いたします。</p>
松井教育支援 課長	<p>次に、(2) 令和2年議案第51号 江別市いじめ防止対策審議会委員の委嘱についての説明を求めます。 松井教育支援課長お願いします。 議案第51号 江別市いじめ防止対策審議会委員の委嘱についてご説明いたします。 資料の1ページをご覧ください。 江別市いじめ防止対策審議会委員につきましては、江別市いじめ防止対策審議会条例第3条第2項の規定に基づき、5名の委員を委嘱しております。</p>

黒川教育長	<p>委員の任期は2年で、現委員の任期が令和2年11月30日で満了となりますことから、今回、新たに委員を委嘱しようとするものであります。</p> <p>1の委員候補者については、2ページの名簿のとおりで、北海道臨床心理士会等の団体から推薦をいただいたものでございます。</p> <p>2の委員の任期については、令和2年12月1日から令和4年11月30日までとなっております。</p> <p>以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしくお願いたします。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、令和2年議案第51号 江別市いじめ防止対策審議会委員の委嘱についてを承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>続いて、3のその他、次回教育委員会予定案件及び日程について説明願います。</p> <p>近藤総務課長お願いします。</p>
近藤総務課長	<p>次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、令和2年第4回江別市議会定例会の一般質問について、江別市学校教育基本計画、江別市社会教育総合計画、江別市スポーツ推進計画、江別市子どもの読書活動推進計画の各計画に係る令和元年度の推進状況について、そして審議事項として、令和3年度江別市一般会計教育予算要求案についてなどを予定しております。</p> <p>また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、12月23日水曜日午前9時30分からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p>
黒川教育長	<p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は12月23日水曜日午前9時30分からということで、皆様よろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>以上をもちまして、第11回定例教育委員会を終了いたします。</p> <p>(閉会)</p>

終了 午前10時37分

署名人(教育長) 黒川 淳 司

署 名 人 支 部 英 孝